

保護者・地域の皆様へ

冬休み期間中に学校閉庁日を設定します

学校における働き方改革の一環として、市内小・中学校及び帯広南商業高等学校では、冬休み期間中に「学校閉庁日」を設定しますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

冬休み期間中の大空小学校の学校閉庁日は、
12月29日（火）から1月3日（日）まで

学校閉庁日とは

教職員の心身の健康を保持するため、授業のない夏季休業期間及び冬季休業期間中に学校が対外的な活動を行わない期間を設定するものです。

学校閉庁日には、基本的に教職員は学校に出勤しませんので、部活動等も休養日とします。

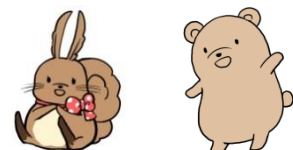
教職員の勤務状況について

平成30年度に北海道教育委員会が道内の教職員を対象に行った調査では、1週間当たりの勤務時間が50時間（月45時間の時間外勤務に相当）を超える教諭の割合が、小学校で5割、中学校で7割、高等学校で5割を超えるなど、教職員の多忙化の解消が課題となっています。

教職員の働き方改革について

帯広市教育委員会では、教職員が健康的に、いきいきとやりがいを持って勤務することにより、児童生徒に対する教育活動を充実させることを目的として、平成30年5月に「帯広市立学校における教職員の働き方改革推進プラン」を作成しました。現在、学校閉庁日の設定をはじめ、月2回以上の定時退勤日や週2日以上部活動休養日の設定などに取り組んでいます。

帯広市教育委員会



【学校閉庁日の実施に関するお問い合わせ先】

帯広市教育委員会 学校教育部 学校教育課 教職員担当（電話0155-65-4204）